

令和7年10月24日

保護者のみなさまへ

岸和田市立朝陽小学校
校長 田中裕雄

令和7年度 3～6年生対象の学力等調査結果のお知らせ

平素は本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、4月に6年生を対象に実施しました全国学力・学習状況調査、5年生を対象に実施しました大阪府小学生すくすくウオッチ、3、4年生を対象に実施しました岸和田市学力調査の結果から明らかになった本校の課題について、調査ごとにお知らせいたします。

(○はよかった項目、△は課題があった項目です。)

【6年生 全国学力・学習状況調査】

○文章の内容を大まかにとらえたり、計算に必要な情報を見出すことができる児童の割合が高い。(国)(算)

○生活に身近な事柄について興味深く取り組んでいる児童が多く見受けられる。(理)

△意味を理解し、漢字を正しく使うことに課題がある児童が多い。(国)

△問題解決の方法を文章で説明することが苦手な児童が見受けられる。(算)

【5年生 大阪府小学生すくすくウオッチ】

○日常的に使う漢字や、単語を書いたり読んだりすることができる児童は多い。

○『疑問に感じたことを解決したい』と思える児童が多い。授業の中でも、疑問に感じたことを自分で調べ、友達と一緒に考えて答えに近づく活動をさらに多く取り入れていく。

△情報の取捨選択を苦手とする児童が多い。情報を比較検討する問題や、データを見比べる問題に触れる機会を増やしていく。

△言葉の使い方・意味など、知らないことが多い。授業だけでなく、日常の会話でも意識させていく。

【3、4年生 岸和田市学力調査】

○漢字の読み取りは、正答の割合が高い。

△国語では、文章読解力の向上を期待したい。読書や短い文章からの読み取りなどで練習を重ねていく必要がある。

△自信のなさからくる、読解力や集中力、問題を解こうとする意欲が低いので、途中であきらめてしまう児童も見受けられる。

△かけ算の正答率が全国平均を大きく下回っている。九九の定着が必要である。

△算数では考える力や説明する力に課題がある。また、四則計算や適切な単位を使うことが定着していない児童も見受けられる。自分の考えを言葉にする経験を積むとともに文章問題に多く取り組めるようにしたい。

【学習の結果より】

各学年の学力調査の結果分析より、学習したことが定着していない面に課題があることがわかりました。学習したことを定着させるために、朝の学習および保護者のみなさまと連携を取りながら家庭での学習の定着を図ってまいります。

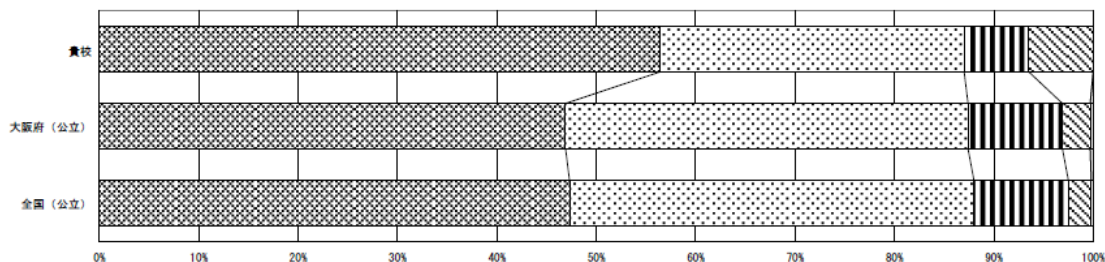
【6年生 全国学力・学習状況調査 質問紙の結果をもとに】

○「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる」との強い肯定に全国平均を超える割合で感じていることがわかりました。今年度は、毎週火曜5時間目を全学年道徳に取り組んでいます。学年団の教師が交代で授業を担当したり、他学年の授業を参観する取り組みも行っています。ほかにも、Chō タイムなどの取り組みを通して、週に1回10分間、ペアやグループでかかわりを楽しみながら「自尊感情」と「ソーシャルスキル」を無理なく高められる活動に取り組んでいます。この活動でつけた力は日々の授業の中の話し合い活動にも活かされています。

○「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思うか」という問いに対する答えでは、強い肯定が、全国平均を超える割合で持っていることがわかりました。このことは、地域の皆さまが温かく見守ってくださるおかげだと思います。お礼を申しあげるとともに今後ともよろしく願ひいたします。一方で、「新聞を読んでいますか。」の項目については、ほとんどの児童が新聞を読んでいないという結果になりました。今年度から、NIE（教育に新聞を）の取り組みを始めています。より新聞を身近に感じ、社会のことに関心をもてるように努めていきたいと思っています。今後とも、子どもたちのより良い成長のためにご協力の程、よろしく願ひいたします。

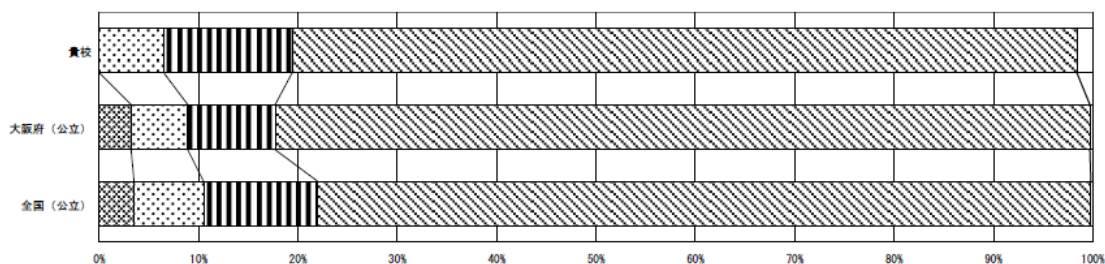
○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。

□1. 当てはまる □2. どちらかといえば、当てはまる □3. どちらかといえば、当てはまらない □4. 当てはまらない □その他 □無回答



○新聞を読んでいますか。

□1. ほぼ毎日読んでいる □2. 週に1～3回程度読んでいる □3. 月に1～3回程度読んでいる □4. ほとんど、または、全く読まない □その他 □無回答



上段が朝陽小、中段が大阪府、下段が全国です。